

2025年3月 吉日

お取引先様 各位

内外トランスライン株式会社

代表取締役社長 小嶋 佳宏

【重要なお知らせ】

内外トランスライン株式会社株式に対するIAPF2株式会社による公開買付け（TOB）の公表について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2025年3月7日に公表いたしました但、このたび、内外トランスライン株式会社（以下「弊社」といいます。）取締役会は、IAPF2株式会社による公開買付け（TOB）及びその後のスクイーズアウト手続（以下総称して「本件」といいます。）に関する提案を受け、慎重に検討を重ねた結果、本件に関する提案の受入れを決定したことをお知らせいたします。弊社は当該公開買付けに対し賛同の意見を表明するとともに、弊社株主の皆様に対して応募を推奨することを取締役会にて決議しております。

IAPF2株式会社は、2021年3月に設立された、プライベートエクイティ投資及びその関連業務全般を行う投資会社であるIAパートナーズ株式会社（以下「IAパートナーズ」といいます。）が投資助言、サービス提供等を行う投資ファンドの完全子会社であるIAPF1株式会社により設立された会社です。IAパートナーズは、弊社が、本業である混載の国内シェアトップ維持拡大を図りつつ「第二の本業」としてフォワーディングを徹底的に拡大し、真の国際総合フレイトフォワーダーを目指す方針を実現し、さらにそれ以降も長期的な成長を実現するため、IAパートナーズのノウハウを活用した経営管理体制の強化を通じて、弊社の事業成長及び企業価値向上を実現することができると考え、本件に関する提案の実施に至っております。

■ 本件の目的と背景について

今回の決定は、弊社において、迅速かつ機動的な経営体制の構築が可能となること、長期的な視点から企業価値向上に資する各種投資の実行が可能となることから、弊社グループの更なる成長と発展に資すると考え、弊社の企業価値の向上にとって最善であると判断いたしました。

今後IAパートナーズと共に、機動的かつ柔軟な意思決定を可能とする経営体制を構築して参ります。

■ 今後のお取引について

日常の業務運営、契約の履行等について変更の予定はございません。また、従来どおりの体制を維持し、経営改革を進めながら、皆様とは従来同様の取引を継続し、社員一同新たな決意をもって業務に励んで参ります。

■ 今後の展望について

弊社は、今回の経営改革を機に、事業競争力の更なる強化を図り、皆様のご期待にお応えできるよう努めてまいります。これまで築いてきた信頼関係を大切にしながら、引続き、皆様とのビジネスを一層深化させていく所存です。

本件を機に、弊社は皆様との信頼関係をさらに強固なものとし、IAパートナーズの協力も得ながら、新たな成長に向けて邁進してまいります。何卒、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬具

【お問い合わせ先】

本件に関するお問い合わせ先

弊社 経営企画部（電話番号）：06-6260-4800

<ご参考>

2025年3月7日付で弊社プレスリリースを公表しておりますので下記をご参照ください。

「IAPF2株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」